

I 建築家ル=コルビュジエのユネスコ世界遺産に登録された作品について述べた次の文章を読んで、問1、問2に答えなさい。解答は、設問で指定された場合を除いて、すべて〔解答用紙A（マークシート）〕の所定の解答欄にマークしなさい。

近代建築に多大な影響を与えたル=コルビュジエは、1887年にスイスで生まれ、のちにパリを拠点に活躍し、1965年にフランスで亡くなった。

2016年、ル=コルビュジエの17の作品が「ル=コルビュジエの建築作品―近代建築運動への顕著な貢献―」として、A ユネスコ世界遺産に登録された。これらの作品は、アルゼンチン、インド、スイス、ドイツ、日本、フランス、ベルギーという複数の国に存在している。ル=コルビュジエが牽引した、近代社会の求めに応じた新しい建築技術の創造を目指した運動が、20世紀に世界規模で展開されたのである。

その17の作品の1つが日本の国立西洋美術館である。同美術館は、B 松方幸次郎がヨーロッパで収集した作品の受け入れと展示のための美術館として、ル=コルビュジエが建築設計を担い、1959年に開館した。

問1 下線部Aに関連して、1993年にユネスコ世界遺産に登録された姫路城は、日本の伝統的建築の代表であり、16世紀後半から17世紀初頭にかけて盛んに建築された城郭の特徴を示している。姫路城に代表される、この時期の城郭の構造上の特徴について、それ以前の城郭から機能がどのように変化したのかに触れながら、〔解答用紙B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。

問2 下線部Bの人物について述べた次の文章を読んで、以下の①～④に答えなさい。

松方幸次郎は1866年1月に鹿児島で生まれた。アメリカで α 法律を学び、ヨーロッパでも学んだのち、 β 川崎造船所初代社長になった。松方は、日本に西洋美術を広めるため、ヨーロッパで絵画や彫刻などの美術品の収集を積極的に行った。

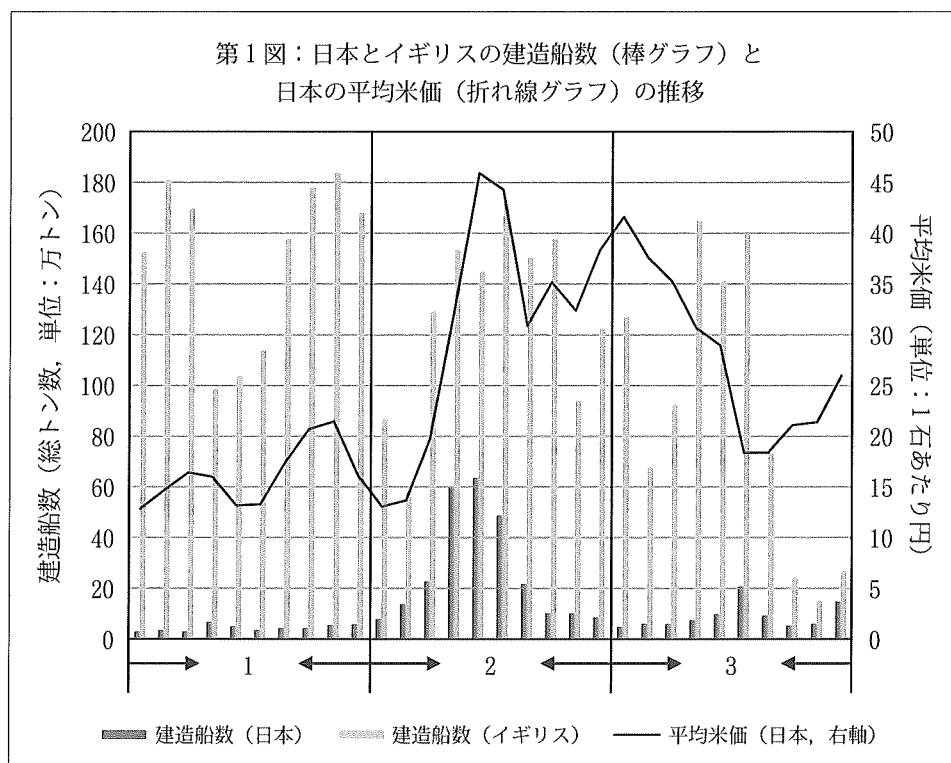
そのコレクションは、散逸したり、火事で消失したものを含めると10,000点におよぶ膨大なものであった。松方自身の美術館設立計画は頓挫したが、第二次世界大戦後、 γ 敵国人財産としてフランス政府に接收されていた375点がフランス政府から寄贈という形で日本に返却され、国立西洋美術館に所蔵されることになった。松方は同美術館の開館を見ることはなく、1950年に没した。なお、松方のコレクションにはパリで購入した約8,000点の δ 浮世絵が含まれ、それらは東京国立博物館に所蔵されている。

① 下線部 α に関連して、明治期の日本では様々な法律が整備された。そして、1899年2月には大日本帝国憲法が公布された。この憲法の規定では、帝国議会は二院制をとっていた。それぞれの院の議員はどのように選ばれていたか、〔解答用紙B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。

② 下線部βに関連して、次の第1図は、20世紀前半のある30年間における日本とイギリスのそれぞれの建造船数（総トン数で表示）と日本の平均米価の推移をグラフ化したものである。図の横軸の1～3は10年ごとの区分である。下のa～cの出来事が起きた時期を、図の1～3の中からそれぞれ選びなさい。ただし、a～cの出来事が起きた時期が1の時期より前の場合は0を、3の時期より後ろの場合は4を選びなさい。

aの解答は解答欄〔1〕に、 bの解答は解答欄〔2〕に、 cの解答は解答欄〔3〕に、
その番号をマークしなさい。（重複使用不可）

- a. 造船奨励法が制定された。
- b. 南満州鉄道株式会社が鞍山製鉄所を設立した。
- c. ロンドン海軍軍縮条約が締結された。



〔資料出所〕 建造船数については、逓信省編『通信事業史』（再版）第6巻；Buxton, I., Fenton, R. & Murphy, H., "Measuring Britain's Merchant Shipbuilding Output in the Twentieth Century," *The Mariner's Mirror* 101-3 より作成。日本の平均米価については、杉山伸也『日本経済史：近世-現代』より作成。

③ 下線部γに関連して、次の資料a～cは20世紀半ばの日仏関係に関連する外交文書の抜粋である（必要に応じて表現を改めた）。資料a～cが交わされた時期または発令された時期を、下の年表中の空欄1～7の中からそれぞれ選びなさい。

aの解答は解答欄〔4〕に、 bの解答は解答欄〔5〕に、 cの解答は解答欄〔6〕に、
その番号をマークしなさい。（重複使用不可）

a

一、帝国大本営はここに勅命により且つ勅命に基づく一切の日本国軍隊の連合最高司令官に対する降伏の結果として日本国国内および国外にある一切の指揮官に対しその指揮下にある日本国軍隊（中略）をして敵対行為を直ちに終止しその武器を措き（中略）

（イ）支那（満洲を除く）、台湾および北緯十六度以北の仏領印度支那にある日本国の先任指揮官ならびに一切の陸上、海上、航空および補助部隊は（中略）降伏すべし

（中略）

（ハ）（中略）「ビルマ」、「タイ」国、北緯十六度以南の仏領印度支那（中略）にある日本国の先任指揮官ならびに一切の陸上、海上、航空および補助部隊は（中略）降伏すべし

b

一、「フランス」国政府は日本国に対し左記措置を取るの権限を与ふ

イ、必要数の日本国軍隊、艦艇および航空隊の（中略）印度支那への派遣

ロ、「シェムレアブ」、「プノンペン」（中略）、「サイゴン」（中略）の八個所の航空基地としての使用並びに「サイゴン」および「カムラン」湾の海軍基地としての使用、日本軍は前記各地において所要の施設を為すべし

c

（前略）本使は仏蘭西国政府は極東の経済的および政治的分野における日本国の優越的利益を認むる旨、閣下に通報するの光榮を有し候（中略）日本国において仏蘭西国に要求せられたる軍事上の特殊の便宜供与に付ては、仏蘭西国は、右便宜供与は（中略）、臨時的にして該紛争解決せられたるときは消滅すべきものなること、ならびに右は支那に境する印度支那の州に限り適用せらるるものなることを了承いたし候（後略）

〔資料出所〕『日本外交年表並主要文書』下巻

1

フランスがドイツに宣戦布告した。

2

パリがドイツ軍に占領された。

3

日ソ中立条約が締結された。

4

アメリカが日本に対する石油の輸出を全面的に禁止した。

5

カイロ宣言が出された。

6

ドイツ軍が連合軍に無条件降伏した。

7

- ④ 下線部δに関連して、18世紀半ばに、絵暦の競作を契機にその後の浮世絵の主流となる版画の手法が確立した。その版画の手法について、その確立に主導的な役割を果たした絵師の名にも触れつつ、〔解答用紙B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。

II 江戸時代の儒学について述べた次の文章を読んで、問3～問8に答えなさい。解答は、設問で指定された場合を除いて、すべて番号で解答用紙A（マークシート）の所定の解答欄にマークしなさい。

学問は、時代の政治や社会を動かす思考を形作る基盤となる。A 徳川幕府は、南宋でうちたてられ東アジア諸国で大きな影響力をもった朱子学を正学とし、江戸時代を通じて儒学に基づいた政治を行った。

朱子学のみならず、多様な立場があり、その中には、B 明で朱子学を批判する立場で生まれた儒学の一派もあった。18世紀を迎える頃、柳沢吉保に重用された荻生徂徠が活躍しはじめる。そのC 護国派が人気を呼び、若き日の大田南畝がその戯文に「儒に朱子・徂徠あり」（『寝惚先生文集』）と書くほど、学問の世界だけでなく文芸界でも注目を浴び、結果として闊達な議論が生まれた。しかし、幕府の正学である朱子学の低迷が危惧され、寛政改革では、幕府のD 学問所において朱子学以外の儒学を禁じることになる。さらに徂徠の学風は、本居宣長の国学にも影響を与えた。その意味で、幕末の熱狂的な尊王論を用意したともいえる。

問3 下線部Aに関連して、以下の①、②に答えなさい。

① 次のa～cの出来事は、下の年表のどこに入れるのが適当か。年表中の空欄1～8の中からそれぞれ選びなさい。

aの解答は解答欄(7)に、 bの解答は解答欄(8)に、 cの解答は解答欄(9)に、
その番号をマークしなさい。（重複使用不可）

- a. 閑院宮家が創立された。
- b. 旧里帰農令が出された。
- c. 最初の武家諸法度が出された。

1

方広寺鐘銘事件が起きた。

2

女性の明正天皇が即位した。

3

由井正雪の乱が起きた。

4

湯島聖堂が建設された。

5

漢訳洋書の輸入が緩和された。

6

山県大弐が処刑された。

7

徳川家治が死去した。

8

- ② 朝鮮から日本あてに送られた国書に記された將軍の対外的な名称は、18世紀前半に2度にわたって変更された。その変更について、將軍の対外的な名称に言及しつつ、〔解答用紙B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。

問4 下線部Bの学派は日本でも中江藤樹や熊沢蕃山に大きな影響を与えた。その学派の名称を、〔解答用紙B〕の所定の欄に記入しなさい。

問5 次の資料は、下線部Bの学派の学者であった大塩平八郎が挙兵に際して、参加を促した檄文の一部である（必要に応じて表記を改めた）。この資料を読んで、以下の①、②に答えなさい。

此節 α 米価いよいよ高直に相成り、 β 大坂の奉行ならびに諸役人とも、万物一体の仁を忘れ、得手勝手の政道をいたし、江戸へ廻米をいたし、(中略)大坂の金持共、年来諸大名へかし付け候利徳の金銀ならびに扶持米等を莫大に掠め取り、未曾有の有福に暮し

〔資料出所〕歴史学研究会編『日本史史料』第3巻

- ① 資料中の波線部 α について、その後この問題を扱った水野忠邦が、その原因についてどのように考え、それに対してどのような政策で対応しようとしたか、〔解答用紙B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。
- ② 1820年代に、資料中の波線部 β へ、菜種や綿実などの商品生産を担う人々が連帯して訴え出た。これに代表されるような、流通の独占に反対して、村などを越えて広範囲に行われた訴願を何というか、〔解答用紙B〕の所定の欄に記入しなさい。

問6 下線部Cに関連して、次の資料a～cは、江戸時代の学問について述べた著作の一部である（必要に応じて表現を改めた）。資料a～cとその著者の組み合わせとして最も適当なものを、下の1～6の中から選びなさい。

解答は解答欄 に、その番号をマークしなさい。

a

一、御高札の表は勿論、何事も御法度急度慎んで相守るべき事
一、神明を尊び儒仏の教へによりて直道を守るべき事
一、主君の心父母の心に相背き申すまじき事
一、その身の家業を太切に勉むべき事

b

六経残欠す。たとひそれ完存すとも、また古時の言なり。いづくんぞ能く一一その義の謬らざるをえんや。故に後の六経を解する者は、みな牽強のみ、(中略)今の学者はまさに古言を識るを以て要となすべし。古言を識らんと欲せば、古文辞を学ぶに非ずんば能はざるなり。

c

周の穆王・漢の武帝・唐の玄宗・宋の徽宗の属みな仏教に迷ひて、国を亡ぼすに至れり。まのあたりに本朝には、聖徳太子蘇我氏と計りて、我國の神道をないがしろにし（中略）神道儒門を塞ぐ棘^{いばら}にあらずや。彼又人倫を絶滅することや至りて罪重し。元来人の一身には、五つのついで^(*)おのおの具足し来たれり。

(*)五つのついで＝五倫五常（仁義礼智信）

（資料出所はいずれも省略する。）

- | | | | |
|----|--------|--------|--------|
| 1. | a 荻生徂徠 | b 手島堵庵 | c 山崎闇齋 |
| 2. | a 荻生徂徠 | b 山崎闇齋 | c 手島堵庵 |
| 3. | a 手島堵庵 | b 荻生徂徠 | c 山崎闇齋 |
| 4. | a 手島堵庵 | b 山崎闇齋 | c 荻生徂徠 |
| 5. | a 山崎闇齋 | b 荻生徂徠 | c 手島堵庵 |
| 6. | a 山崎闇齋 | b 手島堵庵 | c 荻生徂徠 |

問7 下線部Cに関連して、次の資料は、荻生徂徠の弟子である太宰春台の『經濟録拾遺』から抜粋したものである（必要に応じて表記を改めた）。この資料を読んで、以下の①、②に答えなさい。

昔は日本に金銀少なく、錢を鑄ることも無かりし故に、上より下まで、金銀を使うこと稀なり。錢も異国の錢ばかりを使ひて用足れりしに（中略）、α（ア）に錢を鑄てより、大事には金銀にて用を足し、小事には錢にて用を足す。（中略）天下の人、金銀を貴ぶこと、昔に百倍なり。（中略）金銀を手に入る術は、買売より近きことなし。当代にも、昔より買売にて国用を足し、禄食に代ふる国あり。（イ）侯は小国を領して、僅か二万余石の禄なるが、朝鮮の人參、其の外諸の貨物^{しろもの}を、甚だ賤く買ひ入れ、一国にて占めて、甚だ貴く売り出す故に（中略）余裕あり。（ウ）君は（ウ）を領して、七千石の禄なるが、国の土産^{とぎん}と、蝦夷の貨物を占めて、貴く売る故に、五万石の諸侯も及ばざるほどの富なり。（中略）（エ）は本より大国なれども、琉球の貨物を占めて売り出す故に、其の富有海内に勝れたり。（中略）、（イ）・（エ）・（ウ）は皆外国の貨物を占めて、一口より売り出せば、他の諸侯の比類する所に非ず。

〔資料出所〕頼惟勤編『徂徠学派』

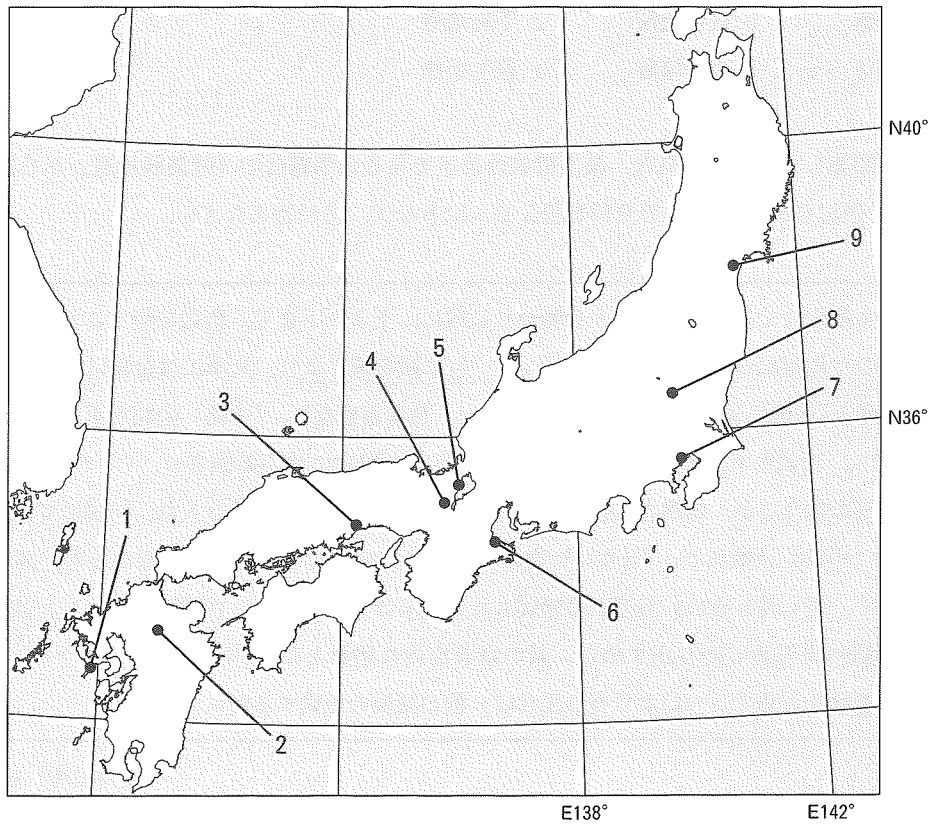
① 資料中の波線部αで言及された錢は、幕末までに何度も鑄造されたが、すべて資料中の空欄（ア）に入る年号を名称の一部とした。その年号を、〔解答用紙B〕の所定の欄に記入しなさい。

② 資料中の空欄（イ）～（エ）に入る最も適当な語を、〔解答用紙B〕の所定の欄に記入しなさい。

問8 下線部Dに関連して、次のa～dの教育機関の位置として最も適当なものを、下の地図上の1～9の中からそれぞれ選びなさい。

aの解答は解答欄 (11) に、 bの解答は解答欄 (12) に、 cの解答は解答欄 (13) に、
 dの解答は解答欄 (14) に、
 その番号をマークしなさい。(重複使用不可)

- a. 咸宜園の名前で、身分に関わらず儒学を教えた。
- b. 『古事記伝』の著者が開いた。
- c. 閑谷学校の名前で、郷学の先駆であった。
- d. 『蘭学階梯』の著者が開いた。



備考：海岸線は現在のもの。

Ⅲ 実業家の松永安左エ門に関して述べた次の文章を読んで、以下の問9～問15に答えなさい。解答は、設問で指定された場合を除いて、すべて番号で〔解答用紙A（マークシート）〕の所定の解答欄にマークしなさい。

電力業界で活躍し、「電力の鬼」とも呼ばれた松永安左エ門は1875年にA 壱岐で生まれた。B 福澤諭吉の『学問のすゝめ』を読んで感動した松永は上京して慶應義塾に学び、福澤の朝の散歩の伴もした。実業に関心を持つようになった松永は福澤の了解を得て慶應義塾を中退し、C 日本銀行などを経て、福岡の電気軌道事業に関係したことを契機に電力事業に取り組むようになった。松永が社長をつとめた東邦電力は5大電力の1つにまで成長したが、1930年代になるとD 経済統制が強化される中で電力国家管理が主張されるようになった。松永は電力国家管理に抵抗するが、1939年に電力の発電と送電は国策会社の日本発送電に統合され、1942年の第2次電力国家管理により配電も地域別の配電会社に統合され、東邦電力は解散し松永は引退した。

埼玉県柳瀬村（現・所沢市）、神奈川県E 小田原市で茶道三昧の生活を送った松永は、戦後に吉田茂首相により電気事業再編成審議会会長に任命され、日本発送電と配電会社を9つの発送配電一貫の民間地域独占会社に再編することに尽力した。その後松永は官僚や学者を動員してシンクタンクの産業計画会議を設立し、石炭から石油へのエネルギー転換や高速道路網の整備、F 国の公共企業体の経営改革などを提言した。

松永は1947年に母校の慶應義塾に土地を寄贈し（近代G 農業のための人材育成をはかった慶應義塾農業高等学校を経て現・慶應義塾志木高等学校）、晩年には『人間・福澤諭吉』を執筆するなど慶應義塾と師の福澤への愛着を持ち続け、1971年に慶應義塾大学病院で死去した。

問9 下線部Aに関連して、近世の壱岐は肥前の平戸に藩庁があった平戸藩の領地だった。近世初期の平戸には多くの中国やヨーロッパの船が来航し、オランダやイギリスの商館も置かれていた。しかし、それらの船は平戸に来航しなくなっていった。江戸時代に入り平戸に中国やヨーロッパの船が来航しなくなっていった経緯について、〔解答用紙B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。

問10 下線部Bに関連した次の文章中の空欄（ア）、（イ）に入る人名を、下の1～8の中からそれぞれ選びなさい。

アの解答は解答欄〔15〕に、イの解答は解答欄〔16〕に

その番号をマークしなさい。（重複使用不可）

明治時代初期には欧米の個人主義、自由主義に基づく啓蒙思想が広まり、福澤諭吉の『学問のすゝめ』や、（ア）の著作の翻訳『西国立志編』などが広く読まれた。一方、明治政府は欧米人教師を高給で雇い西洋の学問を日本人に教授させた。その中にはアメリカから政治学や経済学を教えるために来日し、後に東洋美術の再評価に大きな役割を果たした（イ）のような人物もいた。

- | | | | |
|----------|---------|----------|------------|
| 1. スマイルズ | 2. ナウマン | 3. フェノロサ | 4. フォンタネージ |
| 5. ベルツ | 6. ミル | 7. モッセ | 8. ロessler |

問11 下線部Cが設立された理由の1つとして、当時紙幣が盛んに発行されインフレーションが進行していたことがあった。これに関する以下の①、②に答えなさい。

- ① 日本銀行設立前、新貨条例が制定されたにもかかわらず政府や銀行によって紙幣が大量に発行されていた理由を、〔解答用紙B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。
- ② 日本銀行設立時に政府は紙幣に関してどのような財政政策を行い、それに基づき日本銀行はどのような紙幣を発行したか、〔解答用紙B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。

問12 下線部Dに関連して、次の資料 a、b は経済統制に関する法令の抜粋である（必要に応じて表現を改めた）。資料 a、b の法令が出された時期を、下の年表中の空欄 1～6 の中からそれぞれ選びなさい。

a の解答は解答欄 に、 b の解答は解答欄 に、
その番号をマークしなさい。（重複使用不可）

a

第一条（中略）生産又は販売に関し命令の定むる統制協定を為したる場合に於て、同業者二分の一以上の加盟あるときは命令の定むる期間内に之を主務大臣に届出づべし。之を変更廃止したるとき亦同じ。（中略）

第二条 主務大臣前条の統制協定の加盟者三分の二以上の申請ありたる場合に於て、当該産業の公正なる利益を保護し国民経済の健全なる発達を図る為特に必要ありと認むるときは、統制委員会の議を経て当該統制協定の加盟者又は其の協定に加盟せざる同業者に対して其の協定の全部又は一部に依るべきことを命ずることを得。

第三条 主務大臣第一条の統制協定が公益に反し又は当該産業もしくは之と密接なる関係を有する産業の公正なる利益を害すと認むるときは、統制委員会の議を経て其の変更又は取消を命ずることを得。

b

第一条 本法は（中略）物資及資金の需給の適合に資する為国内資金の使用を調整するを目的とす。

第二条 銀行、信託会社、保険会社、産業組合中央金庫、商工組合中央金庫及北海道府県を区域とする信用組合連合会（以下金融機関と総称す）は、事業に属する設備の新設、拡張もしくは改良に関する資金の貸付を為し、又は有価証券の応募、引受もしくは募集の取扱を為さんとするときは、命令の定むる所に依り政府の許可を受くべし。

（中略）

第八条 命令の定むる時局に緊要なる事業を営む会社は、事業拡張の場合に於て命令の定むる所に依り政府の認可を受け其の事業に属する設備の費用に充つる為株金全額払込前といえども其の資本を増加することを得。

（資料出所はいずれも省略する。）

1

山東出兵が実施された。

2

血盟団事件が起きた。

3

二・二六事件が起きた。

4

盧溝橋事件が起きた。

5

独ソ不可侵条約が締結された。

6

問13 下線部Eに関連して、次の文章を読んで、以下の①、②に答えなさい。

近世の小田原は小田原藩の城下町として、また東海道の α 宿駅として栄えた。一方、1707年に富士山が噴火し(宝永噴火)、富士山に近い小田原藩領の田畑は軽石や火山灰で耕作不能となり、また火山灰の堆積で酒匂川の川底が上昇し水害が頻発した。小田原藩領のうち荒廃した地域は幕府直轄領となり、その後に将軍となった徳川吉宗は東海道川崎宿の名主だった(ア)を登用して酒匂川の堤防修築を行った。再建された地域は徐々に小田原藩領に戻されたが酒匂川は氾濫を繰り返し、それによる一家離散の経験が、荒廃した農村復興に報徳仕法で取り組んだ小田原藩領出身の(イ)の思想にも影響しているといわれる。

① 下線部 α に関連して、各宿駅に設けられていた、公用文書や荷物の継ぎ送りのために一定数の人足や馬を用意した施設の名称を、〔解答用紙B〕の所定の欄に記入しなさい。

② 文章中の空欄(ア)、(イ)に入る人名を、次の1～8の中からそれぞれ選びなさい。

アの解答は解答欄〔19〕に、イの解答は解答欄〔20〕に、

その番号をマークしなさい。(重複使用不可)

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 青木昆陽 | 2. 安藤昌益 | 3. 稲生若水 | 4. 大蔵永常 |
| 5. 貝原益軒 | 6. 田中丘隅 | 7. 二宮尊徳 | 8. 宮崎安貞 |

問14 下線部Fに関連して、「戦後政治の総決算」を掲げる内閣は国の公共企業体の民営化を実施した。この内閣名を示すとともに、その内閣が行った民営化について、民営化前と後のそれぞれの組織名を挙げながら、〔解答用紙B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。ただし、分社化された組織についてはグループの総称を記し、また組織名は一般に用いられている略称でよい。

問15 下線部Gに関連して、第二次世界大戦後、日本政府は農地調整法を改正するなどの農地改革案を閣議決定し、国会でも可決されるが、GHQ/SCAP（連合国軍最高司令官総司令部）はその案が不徹底であると指摘した。これに関する以下の①、②に答えなさい。

① GHQ/SCAPからの勧告を受けて農地調整法が再改正されるとともに、農地改革のための新たな法律が制定された。この法律の名称を、〔解答用紙B〕の所定の欄に記入しなさい。

② ①の法律と再改正された農地調整法とに基づいて実際の農地改革が行われた。その改革の内容を、〔解答用紙B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。